

## 1. 内外政

- ・3日、モルドバ・キシナウ市内にて、汚職対策及び政府・裁判所幹部解任等を求める市民による抗議運動が実施。
- ・6日、ガブリチ首相は、ウクライナを訪問し、ポロシェンコ・ウクライナ大統領、ヤツェニウク・ウクライナ首相及びサーカシヴィリ前グルジア大統領と会談。
- ・7日、ガブリチ首相は、キエフにおいて、ウクライナ側がモルドバの管理できていないモルドバ・ウクライナ間国境検問地点の内複数を閉鎖したがったが、自分は閉鎖しないよう要請した、ウクライナはトランスニストリア地域にロシア軍が駐留していることを不安に思っており、それはモルドバ側も同じ、我々は同地域の非軍事化を支持している旨発言。
- ・15日、OSCEの民主制度・人権事務所(ODIHR)は、モルドバ地方選挙の監視を開始した旨発表。
- ・15日、ゲルマン副首相兼外務・欧州統合相は、ブラチスラバにおいて、V4+東方パートナーシップ外相会合に出席。
- ・22日、リガにおいて、EU加盟国と東方パートナー6か国の首脳による第4回EU東方パートナーシップ首脳会議が開催。ゲルマン副首相兼外務・欧州統合相は、同首脳会議の共同宣言を肯定的な結果であると評価。
- ・26日、バルツィ市議会は、11月1日に地方自治拡大に関する住民投票を実施する決定を採択。

### ▼世論調査(「CBS-AXA」、5月6日～18日実施)

- ・次の日曜日に議会選挙があった場合の投票先: 社会党－17.2%、共産党－9.3%、「我らの党」－8.9%、欧州人民党－8.4%、自由党－7.0%、自由民主党－5.2%、民主

党－4.1%。

- ・最も信頼している政治家: ドドン社会党党首－10.0%、レアンカ前首相(欧州人民党党首)－8.0%、ヴォローニン共産党党首－5.8%、ウサトウイ「我らの党」党首－5.0%、キルトアケ自由党副党首(キシナウ市長)－3.1%、3.0%－ルプ民主党党首。

## 2. 経済

### ▼マクロ経済

- ・7日の国家統計局のデータによれば、2015年の第1四半期において、モルドバの商品輸出高は15%減の4億8,840万ドル、輸入高は20%減の9億7,590万ドル。結果として、貿易赤字は24.4%減の4億8,770万ドルとなった。

### ▼天然ガス関連

- ・21日、モルドバ及びルーマニアの両首相は、ヤシ・ウングーニ・ガスパイプラインの拡張に係るメモランダムに署名。ガブリチ首相は、今回の合意がモルドバの欧州エネルギー市場への統合のための前提条件となる旨発言。

### ▼対モルドバ支援

- ・7日、キシナウにおいて、EUによる1,500万ユーロの無償資金協力が署名。同資金は、モルドバ国内の道路14.4キロを更新するプロジェクトに関し、EBRD(欧州復興開発銀行)及びEIB(欧州投資銀行)の融資に追加で供与される。同プロジェクトはEBRDが管理。

※本月報ではモルドバの首都名「キシニョフ」(ロシア語読み)を暫定的に「キシナウ」(モルドバ語読み)と表記しています。  
(了)